

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001849
事業所名	グループホームやすらぎの里 中野新町

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2)	評価
	散歩時には、近所の方と挨拶をしたり、近隣の喫茶店を利用したりしている。ホームの夏祭りには地域の方に声をかけ参加を呼びかけた。秋には地域の祭りがあり、子ども達の獅子舞の訪問がある。また、学区の盆踊りには毎年入居者が職員と一緒に参加している。小学校の運動会に招待されたり、地域のボランティアの訪問が多い等、良好な関係を築いている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3)	評価
	運営推進会議は家族や地域の方に出席してもらえるよう、日曜日に開催をしている。そのため地域包括支援センターの出席は難しい状況となっているが、月によっては平日に開催する等、出席してもらえるよう工夫している。会議では、家族が質問しやすいよう、ホームから声をかけ発言してもらうよう取り組んでいる。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4)	評価
	介護保険や生活保護の関係で区役所には定期的に訪問しているが、協力関係を築くまでには至っていない。行政主催の研修会には、職員より要望があれば参加できるよう配慮している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6)	評価
	家族会は設けていないが、毎月発行される「やすらぎ新聞」でホームの行事案内をし、家族の参加を呼びかけ家族同士の交流が持てるよう取り組んでいる。家族の訪問は多く、来訪時に職員に要望等を言われている方が多い。職員は管理者に伝え、すぐに解決できることはその場で取り決めを行い、時間が必要な場合は会議で話し合いをしている。また、行事の案内状に一言、書き添えてくれる家族もいる。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	×			

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。